

2014年11月11日 全4頁

【統計情報】暮らしが見えるグラフ24 (2014年11月号)

データバンク課

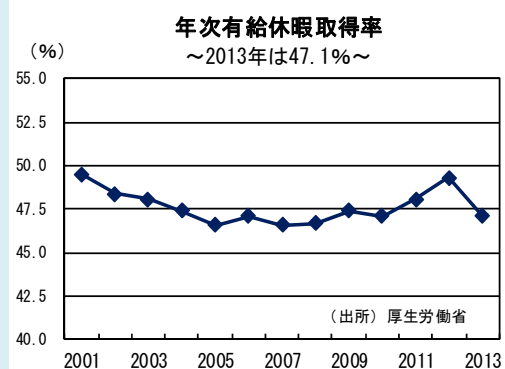
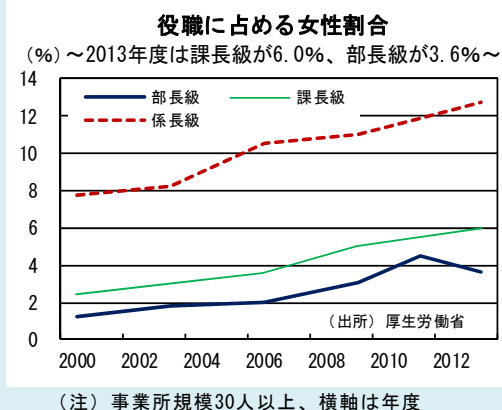
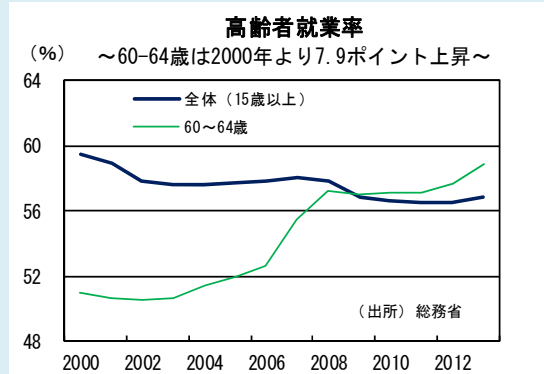
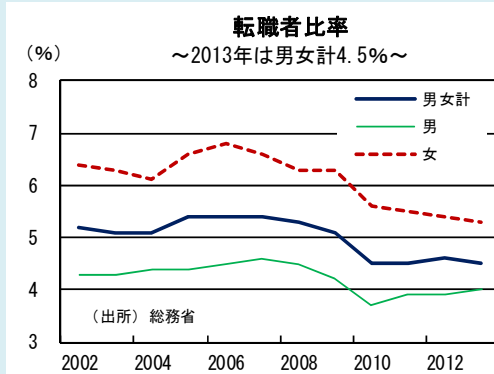
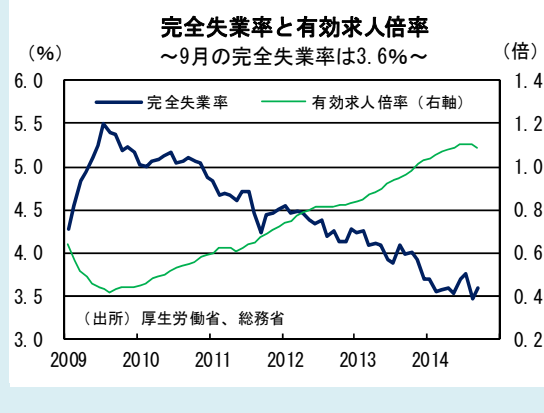
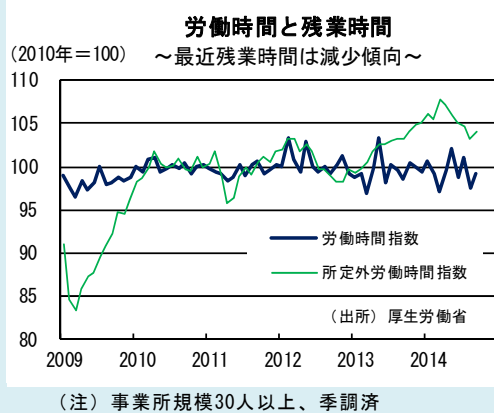
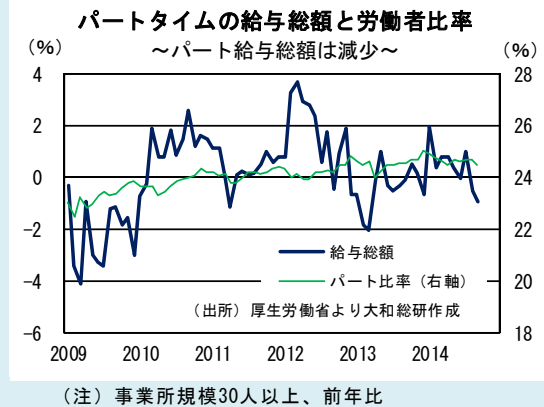
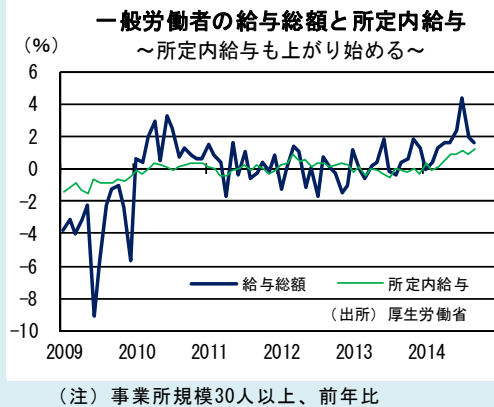
[目次]

- I. 仕事のこと
 1. 一般労働者の給与総額と所定内給与
 2. パートタイムの給与総額と労働者比率
 3. 労働時間と残業時間
 4. 完全失業率と有効求人倍率
 5. 転職者比率
 6. 高齢者就業率
 7. 役職に占める女性割合
 8. 年次有給休暇取得率
- II. 家庭のこと
 1. 実質消費支出
 2. 消費者物価指数
 3. 光熱費総額と電気代
 4. 教育関係費・医療費
 5. 首都圏マンション販売
 6. 新車販売台数
 7. 金融資産保有状況
 8. 負債保有一世帯当たりの負債額
- III. 社会のこと
 1. 暮らし向きDIと現在の景況感DI
 2. 婚姻・離婚件数と合計特殊出生率
 3. 保育所待機児童数
 4. 要介護及び要支援認定者の割合
 5. 在留外国人数
 6. 子どもの貧困率
 7. 空き家率
 8. インターネット・携帯電話等の普及率

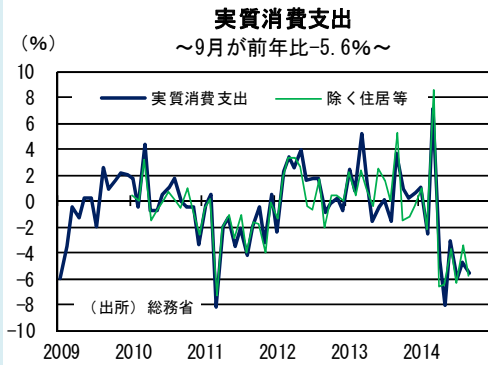
当資料は11月10日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの関連データ集も公開しております。ご活用頂ければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datar-sc-s.html>

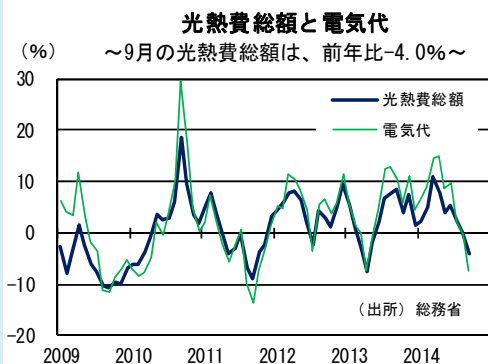
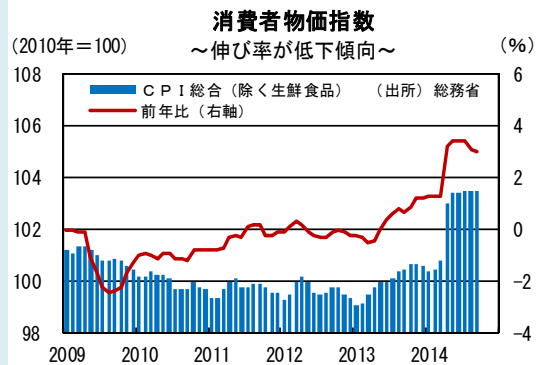
I. 仕事のこと



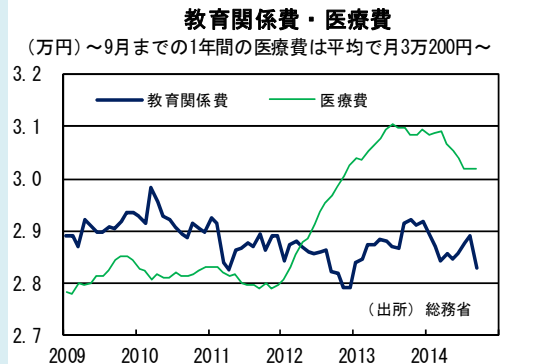
II. 家庭のこと



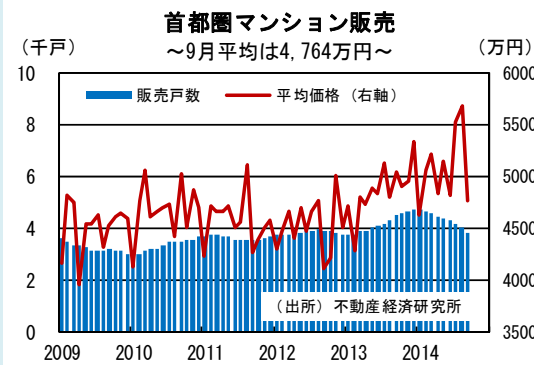
(注) 前年比



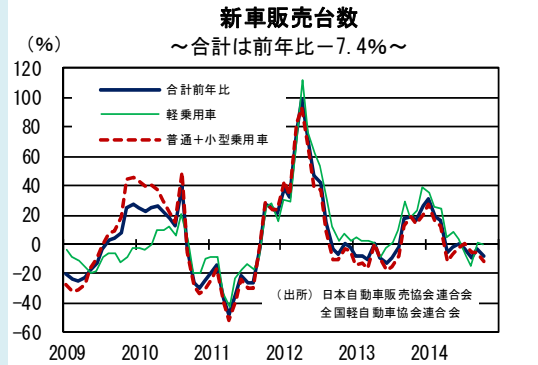
(注) 二人以上世帯一世帯当たり、前年比



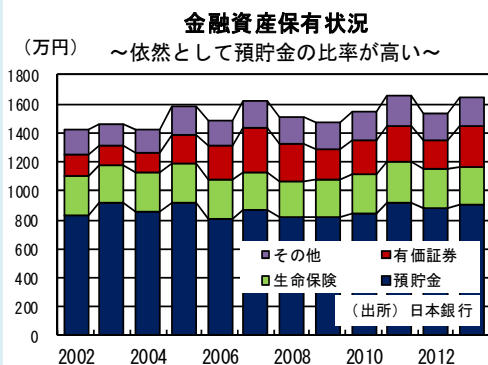
(注) 勤労者一世帯当たり(農林漁家世帯を除く) 月額、医療費は健康保険料を含む、12ヵ月移動平均



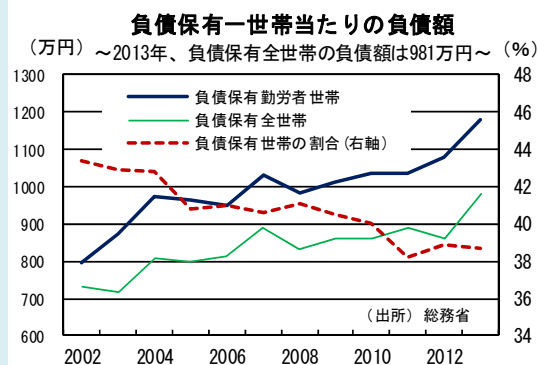
(注) 販売戸数は12ヵ月平均、新規物件



(注) 前年比、乗用車ベース



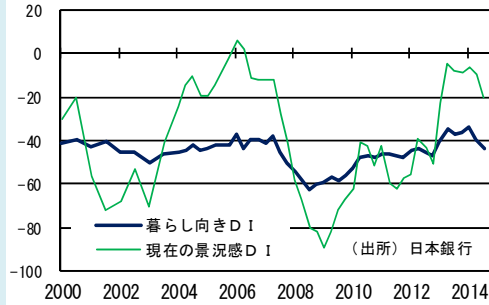
(注) 金融資産保有世帯で二人以上の世帯



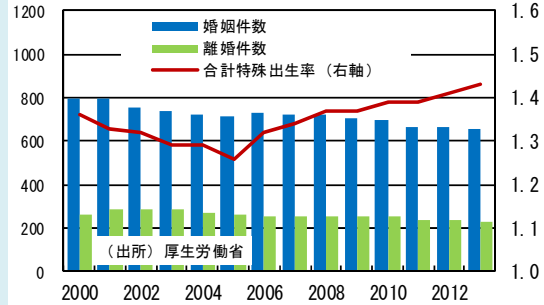
(注) 二人以上世帯で負債保有世帯の中央値

Ⅲ. 社会のこと

暮らし向きDIと現在の景況感DI
～2014年3Q、両DIとも悪化傾向続く～

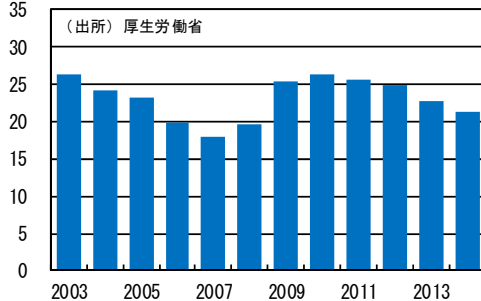


婚姻・離婚件数と合計特殊出生率
～合計特殊出生率わずかに上昇～



保育所待機児童数

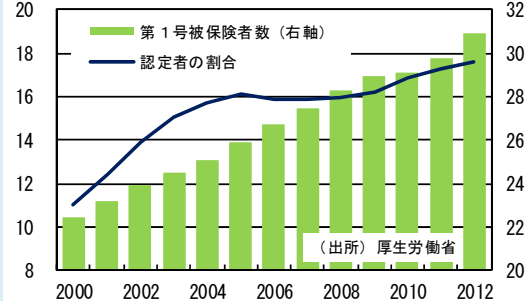
(千人) ～2014年4月の待機児童数は21,371人～



(注) 各年4月現在

要介護及び要支援認定者の割合

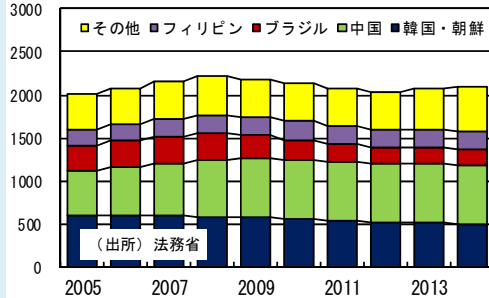
(%) ～2012年度は17.6%で前年比+0.3ポイント～ (百万人)



(注) 第1号被保険者(65歳以上)を対象、横軸は年度

在留外国人数

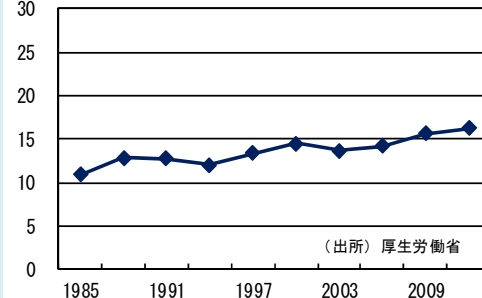
(千人) ～中国、フィリピン、その他が増加～



(注) 2011年以前は登録外国人数
中国には台湾・香港・マカオを含む、2014年は6月末時点

子どもの貧困率

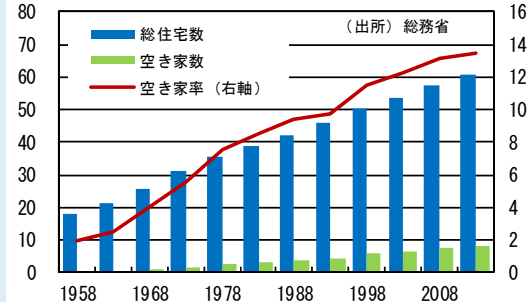
(%) ～2012年は16.3%で過去最高～



(注) 等価可処分所得の中央値の半分の額に満たない17歳以下の子どもの割合

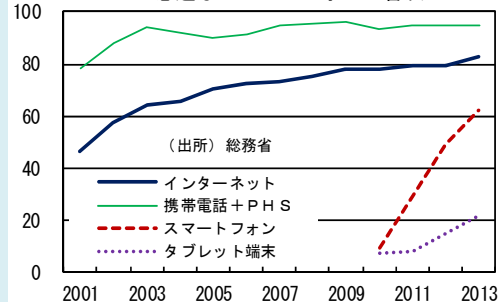
空き家率

(百万戸) ～2013年は13.5%で過去最高～



インターネット・携帯電話等の普及率

～急速なスマートフォンの普及～



(注) インターネットは人口普及率、その他は世帯普及率